

2026 年 9 月 7 日

「お知らせ」

芸南カントリークラブ

支配人 河野良典

日頃より当ゴルフ場をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

9 月 7 日午前 10：20 頃、当クラブ職員がコース内を巡回して点検していたところ、2 番ホール南側山林との境に設置された防獣フェンスの上部が破損していることを発見し、コース内に熊が侵入している可能性があることを把握しました。

これを受けて、直ちに当クラブを臨時休業とし、所轄の警察署、区役所及び熊レンジャーへ連絡するとともに、熊レンジャーが到着するまでの間、区役所に確認のうえ、当クラブのスタッフにより、場所を変えながら数か所より「有害鳥獣用追払い花火」を複数回射出しましたが、山林からは何も出てきませんでした。

その後、同日 15：00 頃、佐伯区役所の要請を受けた熊レンジャーが到着し、追加で追払い花火を複数回射出しましたが、やはり山林からは何も出てきませんでしたので、このような状況を踏まえ、熊レンジャーからは「熊が侵入していたとしても、既に場外に去った可能性が高い」との見解を受けました。

以上を踏まえ、当クラブとしては、明日の営業について、明朝に再度「追払い花火」を実施した上で、通常通り営業することにいたしました。

なお、明日以降の営業再開については、広島県庁、佐伯区役所のご担当者様にも報告しております。

今後の対策としましては、早朝・夕方の山林沿いや茂みの周囲への点検を強化し、熊侵入の痕跡の早期発見に努めてまいります。また、従業員に対する熊対策マニュアルの周知徹底と、熊出没時の訓練については、引き続き継続して参ります。

今後もプレーヤーの皆様や従業員の安全確保を最優先に考え、熊の痕跡があれば速やかに対応する所存でございます。

ご来場の皆様におかれましても、当クラブの熊対策にご理解とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。